

跡地利用の考え方

公共施設跡地は市民の貴重な財産です。将来のまちづくりや政策課題への対応を基本に、市民全体の利益、地域活性化に資するような有効活用の実現を図ることを目的に、以下の区分により検討を進めます。

公共・公共的団体などによる活用

市や他の公共的団体などが、公共的な事業で活用する場合は優先して検討する



民間事業者などによる活用

売却を基本に民間事業者などによる活用を検討する



当面市で管理し一時的な貸付などに利用

建物は閉鎖し、グラウンドをスポーツや地域活動などに貸し出す

④本輪西小学校

(平成28年3月廃止予定)

公共での活用予定がなく、立地条件や災害の警戒区域指定から現状では民間活用も見込めないため、当面は市で管理し、グラウンドをスポーツや町会活動に貸し出します。また、耐震性のない校舎や体育館は閉校後、速やかに閉鎖します。

⑤陣屋小学校

(平成30年3月廃止予定)

耐震性のある建物であり、避難場所確保の観点も踏まえ、体育館はスポーツ施設として活用し、校舎は公共的な活用を検討します。

⑥本室蘭小学校

(平成30年3月廃止予定)

地区内の保育所や高齢者施設が老朽化しており、建て替え候補地として検討の要望があることから、福祉施設用地としての活用を検討します。

⑦旧御前水中学校

(平成18年3月廃止)

公共での活用予定がなく、立地条件などから現状では民間活用も見込めないため、当面は市で管理しグラウンドをスポーツや町会活動に貸し出します。建物は耐震性がなく老朽化も進んでおり、安全確保に向けて早期解体を検討します。

学校跡地の利用方針

①旧絵鞆小学校

(平成27年3月廃止)

耐震性のある円形校舎1棟は、旧武揚小学校内にあった適応指導教室の移転など、教育施設として活用し、他の校舎は閉鎖します。グラウンドは今年度に発掘調査を実施し、結果により教育施設としての活用、または宅地利用を中心とした売却による民間活用を検討します。

②旧桜が丘小学校

(平成27年3月廃止)

耐震性のない建物であり、公共での活用予定がなく、災害の警戒区域指定から民間の宅地開発も難しい土地ですが、市内のスポーツクラブから活動拠点確保のための跡地取得の要望があるため、売却による民間活用を検討します。

③旧武揚小学校

(平成27年3月廃止)

体育館は平成27年度より、体育施設として活用を開始しました。校舎とグラウンドは公共での活用予定がなく、民間による宅地利用が見込まれるため、売却による民間活用を検討します。

公共施設跡地の利用計画を

お知らせします

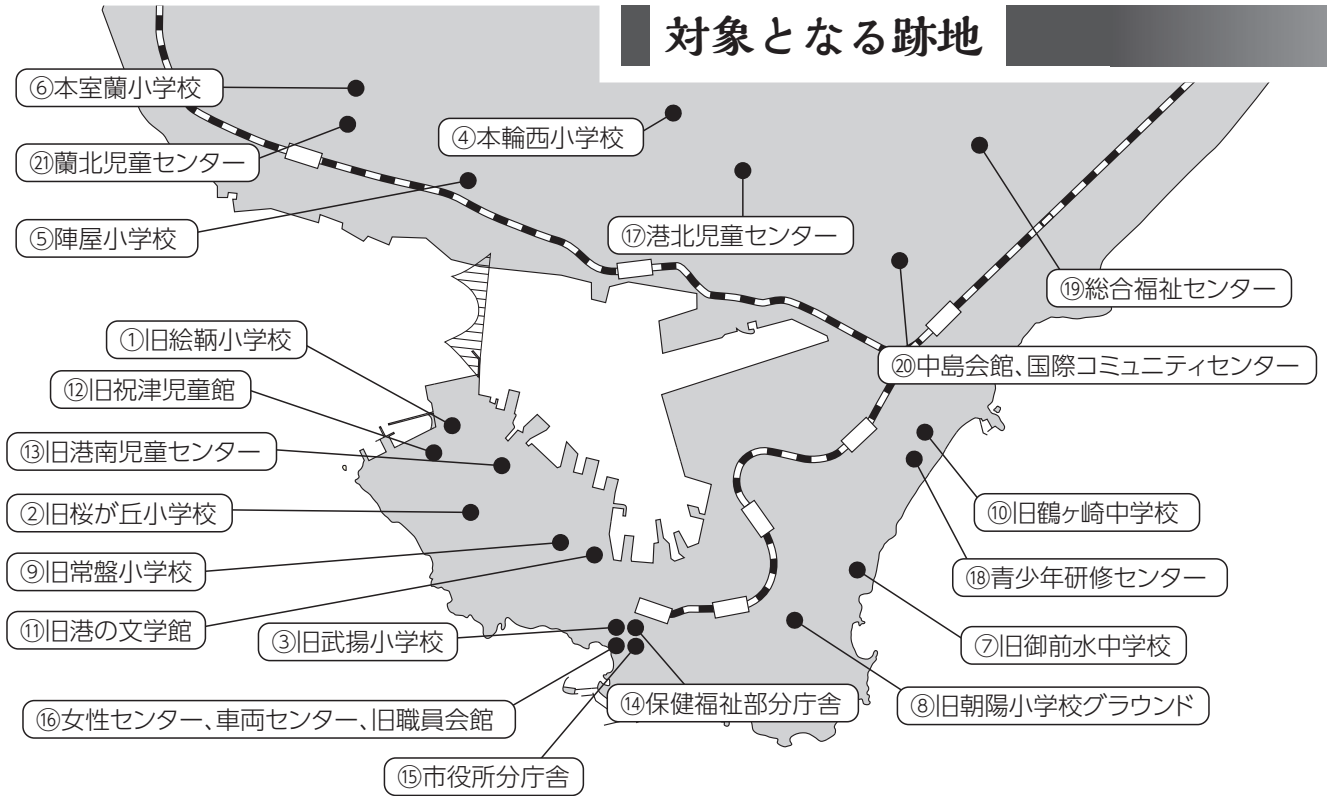
市では、学校統合のほか、耐震性や老朽化の問題から公共施設の集約を進めていますが、それと同時に、廃止となる公共施設の跡地利用が、まちづくりの重要な課題となつていますが、平成29年度末までに廃止される施設の跡地と、すでに廃止され本格的な活用に至っていない跡地の計21カ所を対象に、利用方針を示す「室蘭市公共施設跡地利用計画」を策定しました。

《詳細》企画課 ☎25-2181

計画の詳しい内容などは、市ホームページからもご覧になれます。

☎ <http://www.city.muroran.lg.jp/main/org2200/atochi.html>

対象となる跡地



⑬港北児童センター

(平成28年3月廃止予定)

市で活用する予定はありませんが、耐震性のある建物であり、地域から町内会館としての利用について相談があることから、今後地域と協議していきます。

⑫旧祝津児童館

(平成27年3月廃止)

建物は解体し、平成32年度に予定している祝津公園の改修のなかで、跡地も一体的に整備します。

⑧旧朝陽小学校グラウンド

(平成19年3月廃止)

公共での活用予定がなく、立地条件などから現状では民間活用も見込めないため、当面は市で管理し、スポーツや町会活動に貸し出します。

⑱青少年研修センター

(平成30年3月廃止予定)

地区内の保育所が老朽化しており、建て替え候補地として検討の要望があることから、福祉施設用地としての利用を検討します。

⑬旧港南児童センター

(平成27年3月廃止)

公共での活用予定がないことから、耐震性のある建物も含め、売却による民間活用を検討します。

⑨旧常盤小学校

(平成23年3月廃止)

公共での活用予定がなく、立地条件や災害の警戒区域に指定されている現状では民間活用も見込めないため、当面は市で管理し、グラウンドをスポーツや町会活動に貸し出します。建物は耐震性がなく老朽化も進んでおり、安全確保に向けて早期解体を検討します。

⑲総合福祉センター

(平成30年3月廃止予定)

公共での活用予定がなく、民間の宅地利用が見込めるため、売却による民間活用を検討します。

⑭保健福祉部分庁舎

⑮市役所分庁舎

⑯女性センター、車両センター、旧職員会館

(いずれも平成28年3月廃止予定)

現在、青少年科学館の建て替え（(仮称)環境科学館）について、隣接する図書館合築の可能性も含め、調査を進めています。新しい施設の規模によっては、3つの跡地を含めた一体的な土地利用が必要となる場合もあります。今年度に策定する（仮称）環境科学館の基本計画に合わせ、引き続き利用の方向性を検討します。

⑩旧鶴ヶ崎中学校

(平成23年3月廃止)

野球関係団体より、大会や練習ができる専用グラウンド確保の要望があることから、野球専用のグラウンドとして整備し活用します。建物は耐震性がなく老朽化も進んでおり、早期解体を検討します。

⑳中島会館、国際コミュニティセンター

(平成30年3月廃止予定)

公共での活用予定がないことから、売却による民間活用を検討します。

㉑蘭北児童センター

(平成30年3月廃止予定)

耐震性のある建物であり、現在白鳥台小学校内にある適応指導教室の学校統合に伴う移転先など教育施設として活用します。

⑪旧港の文学館

(平成25年10月廃止)

公共での活用予定がないことから、建物を解体し、売却による民間活用を検討します。

学校以外の跡地の利用方針